

# 公益財団法人 日本体育協会

## 第9回日本スポーツグランプリ受賞

□日本スポーツグランプリとは

### (目的)

日本体育協会は、21世紀の国民スポーツ振興の推進にあたり、「生涯スポーツ社会」の実現を目指している。

そこで、長年にわたりスポーツを実践し、顕著な功績をあげた中高年者層の個人またはグループに対して授与し、より一層の生涯スポーツ振興の醸成に資する。

### (対象)

長年にわたるスポーツ実践者で、現在も活動を継続し、当該スポーツにおいて、中高年齢層の顕著な記録や実績を挙げ、国内外において高い評価を得た下記に該当する個人又はグループ。

- (1) 当該スポーツを長年にわたり実践している個人又はグループ
- (2) 当該年齢層において世界記録等を樹立した個人又はグループ
- (3) 当該スポーツにおいて顕著な実績を挙げた個人又はグループ

3. 森 成蹊 (もり せいけい)	(男)	83 歳	奈良県	テニス	78 年	顕彰対象区分(1)
----------------------	-----	------	-----	-----	------	-----------

5歳の時にテニスと出会い、以降78年間親しんできた。奈良県代表選手として国民体育大会近畿ブロック大会(昭和53年から計3回)に出場した経験があり、60歳を過ぎた平成6年から全日本ベテランテニス選手権大会に参加し始め、20年間にシングルス9回優勝、ダブルス9回優勝の他、関西ベテランテニス選手権大会でも複数優勝、世界ベテランテニス選手権でも入賞を果たす等の輝かしい戦績を残している。生理学的、栄養学的な観点から体調管理に努め、83歳になる今もコート上で向上心を目指す態度は他のプレーヤーの模範となっている。

